



**土曜学習「わかまち 多治見大好き講座」
アンケートのまとめ**

第9期 「タイル博士になろう」 (1/20)

I. 受講者より

1. 土曜学習に参加するにあたり、不安や心配がありましたか？

A あった 8% B なかった 92%

2. 講座に参加して、どうでしたか？

A よかった 100%

3. 多治見はよい所だと思えましたか？

A 思った 98% B 思わない 2%

4. 多治見がもっとよくなるといいと思えましたか？

A 思った 92% B 思わない 8% (今でも十分)

①参加して思ったこと

・モザイクタイルミュージアムでは、4階からの景色をタイルで作った作品が大きくてすごかった。天井が空いている所にあった作品が、上から床までついていて、たくさんのタイルでつくられていてすごいと思った。

タイルの表裏をそろえる(貼り加工)体験で、職人さんの動きが速くてびっくりした。私は全部そろえるのを3回できたからうれしかった。

カネキ製陶所の工場見学では、タイルの作り方で1250℃で焼くのを、たくさんのタイルを検査しているところが大変そうでした。すごかった。(6年)

普段目になっているタイルがどのように作られているのか、どういった工夫がされているのか、またタイルでどんなことができるのか、実際に体験しながら知ることができ、またそれを楽しみ感じられた様で、地元の産業に対して好意的に触れ合うことができ、よかったと思います。何回かこちらの講座に参加させていただいていますが、受講する度、他のタイルや陶器に関する記事や情報等にも興味を示すようになり、自分の故郷をより好きになるきっかけを得られていることも貴重な財産であると思います。

素敵な講座をありがとうございました。(保護者)

・多治見が大好きです。今でも一番だと思っているので、これ以上よくなるなんてすごいです。前にも同じ講座に参加したことがあって、「同じだったな。」と思ったけれど、工場見学は何回行ってもおもしろかったです。(6年)

・カネキ製陶所に行った時、大きいトラックから出た砂をさわってみたら、とてもさらさらで気持ちよかったです。釉薬をつけて焼いた後のタイルを割ろうとしたら、人の手では割れなかったので、焼いた後のタイルはとてもかたいと分かりました。このことから、「また参加したいな。」と、思いました。(4年)

・この講座は初めて参加したけど楽しかったです。特に楽しかったのは、貼り加工体験でした。先生に勝たなかったけどボロ負けでした。「来年、またこの講座に参加してリベンジできればいいな。」と、思いました。(4年)

・先生とタイルの競争をして負けちゃったけど、先生と競争するのが終わってから、自分だけでやってみたら3回もできました。(1年)

・タイル博士になれたのでよかったです。(2年)



貼り加工が楽しかったみたいで、たくさんお話してくれました。「町内のゴミ捨て場の絵もおもしろいんだ。」と、帰り道にぐるぐる見て回ることができました。(保護者)

・モザイクタイルミュージアムのいろんなタイルが貼ってあるタワーみたいなのが、きれいでした。(2年)

自分で観て経験したことを、家族にたくさん話してくれて「有意義な時間を過ごしていたんだな。」と感じました。

モザイクタイルで創られたアートをとても気に入ったようで、タブレットに写真を保管しておりました。参加してよかったです。(保護者)



・他の人達がとても優しく、大きい子たちもとても優しく、タイルがきれいでできて体験をやってとてもよかったです。(1年)

・タイルの作り方やいろいろが知れて楽しかったです。モザイクタイルミュージアムに行って、「昔は壁や床に一つずつ貼っていくのは大変だったから、型に入れて貼っている工夫し合ったんだな。」と、思いました。

今回も参加させていただき、ありがとうございました。地元の産業のタイルについて工夫して仕事をしていることが伝わり、とてもよい機会と感じました。子どもがさらにいろいろなことに興味をもてるきっかけになると思います。これからも続けていただけると幸いです。(保護者)

II. 中学生ボランティアより

1. 土曜学習に参加するにあたり、不安や心配がありましたか？

A あった 20% B なかった 80%

2. 講座に参加して、どうでしたか？

A よかった 100%

3. 多治見はよい所だと思えましたか？

A 思った 100%

4. 多治見がもっとよくなるといいと思えましたか？

A 思った 100%

・多治見市のタイルを未来へつなげていきたいです。新しく参加する人を増やすために、「土曜学習のお知らせをわかりやすく確実に伝え、全校の人が市のイベントとして絶対に知っている形にするほうがいい。」と、思いました。今のロイロノートで送る形はあまり見ない人が多いので、「土曜学習についての説明を再度すべきだ。」と、思います。「たくさんの人が土曜学習に参加して、多治見のよさをより広めることができるといいな。」と、思います。(中2)